



とつか  
2017年6月会報 第272号

- 2016 国際会長(IP) Joan Wilson (カナダ)  
主 題 “Our Future Begins Today” 「私たちの未来は、今日から始まる」  
スローガン 「手を取り合えば、もっと多くのことができる」  
アジア地域会長(AP) Tung Ming Hsiao (台湾)  
主 題 “Respect Y's Movement” 「ワイズ運動を尊重しよう」  
スローガン 「よりよい世界のために、ワイズメン・ファミリーの絆を強めよう」  
東日本区理事 (RD) 利根川 恵子 (川 越)  
主 題 「明日に向かって、今日動こう」 “For the Future, Act Today!”  
2017 スローガン 「手を取り合って、今、行動！」 “Together, Let's Roll Now!”  
湘南・沖縄部部長 若木 一美 (横浜とつか)  
「あなたが退会しない理由は？」 ～明るく・楽しく・元気よく～  
クラブ会長 浦出 昭吉 「初心に帰ろう、グッドスタンディング目指して」  
副会長 吉原 訓 書記 加藤 利榮 会計 小俣 妙子  
主 題 ネット事業 吉原 和子 担当主事 長田 光玄

江戸のおもかげを残す  
川越  
これまでの20年  
温故知人  
明日に向かって新しい出合いを  
ワイズメンズクラブ国際協会  
第20回 東日本区大会  
2017年6月3(土)・4(日)  
会場：ウエスタ川越  
ホストクラブ：川越ワイズメンズクラブ  
協力クラブ：埼玉・所沢 各ワイズメンズクラブ  
後 援：川越市  
川越商工会議所(社)小江戸川越観光協会  
(公財)埼玉YMCA



会長ひと言 浦出 昭吉

◎今月の聖句◎

～1年間ありがとうございました～  
過ぎてみれば早いもの、クラブ会長の任期満了を迎えました。

だから、人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたが  
たも人にしなさい。これこそ律法と預言者である。

～マタイによる福音書7章12節～

この1年、皆様のご指導・ご協力に心より感謝申し上げますが、ご異論がなければ 慣例に従って もう1期、現行の役員体制のままでお引き受けいただくことを前提に、会長の任に就かせていただきます。よろしくお願ひ申し上げます。

人に信じてもらうこと、分かってもらうこと、認めてもらうこと、覚えてもらうこと、許してもらうこと、…みな、確かに・本当にそのとおりなんです、ですから、逆に それらはすべて、人もしてほしいと感じているに違いないことだと思います。

思うに、会員増強目標も達成できず、これといった評価の対象となるような活動も出来ないまま、ドロップ会員のなかったことがせめてもの救いと勝手に自己評価する中で、会長主題もそのままに 新たな任期に向け留年して頑張ります…程度の私の思いを おくみ取りいただければ幸いです。

日ごろ、私たちが何気ない日常での人と人との間の、つまり人間関係の中で、たいへん大事な事だと思います。

強調月間 評 価

4 月末の新聞報道に 南スーダンの国連平和維持活動(PKO)に参加した陸上自衛隊の部隊第1陣70名が撤収を開始し、首都ジュバの空港から民間機で帰国の途に就き、5月末までには5年を超えた活動を終了するとありました。大事に至らなくて本当によかったと安堵する一方で、もっと ほかの国際の場面での活躍が望ましいのでは…と思った次第です。

6月は評価の月です。1年間のワイズ活動を振り返り、何らかの指標を得て、次年度に繋ごうということで、その中には、反省あり、懺悔あり、自ずから頬笑ましくなるような思い出の場面もありで、‘…評価の対象となるような活動も出来ないままに…’と‘ひと言’に会長が書いておられるのは謙虚そのもの、その貢献度は計り知れないものがあるのでは…、自己採点の結果を次のキックオフへと導いていければ、この評価も生きてくるはず…。

私たちワイズは『おとな』の集まり、ワイズのこれからの進路とともに日本の針路も 併せて考えていくことのできる環境を整えることも必要な…とったりもします。

さて、あなたの自己評価は何点くらいでしたか…?

5月在籍者数			5月出席者数			出席率	ファンド		B	F	B	F	CS・TOF・	J	E	F	ロ	バ
メ	ン	13	メ	ン	11	85%	他	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)
メ	ネット	9	メ	ネット	2		前	月	迄	0	0	0	0	0	0	0	12000	
			ゲ	スト	-		当	月		0	0	0	0	30,000			11,000	
計		22	合	計	13		累	計		0	0	0	0	30,000			23,000	

(今年度横浜 YMCA の事業方針・計画を入手しましたので、そのあらましを転載します。ご一読いただければ幸いです。)

2017年度横浜 YMCA 全体事業方針・計画

◆基本聖句

苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生む。  
ローマの信徒への手紙 5 章 3 節～4 節

◆前文

横浜 YMCA は、イエス・キリストによって示された愛と奉仕の精神に基づき、いつの時代も社会の求める課題に向き合い平和を求め歩んできました。

今、私たちの置かれている社会の状況は、少子高齢化に加え、子どもの貧困、差別や偏見から起こるいじめ、虐待、自死、不登校、格差社会などの課題がより深刻化しています。家族の形態や個人の暮らし方も多様化しており、地域社会全体で生活課題に取り組むことがますます必要とされます。また、新たな災害も跡を絶ちません。さらに、世界の至るところで戦争や紛争による難民などの問題があります。これらの課題を YMCA に関わる人びとが、自分事として捉え、できることから始めることが重要です。

創立 133 年目を迎える横浜 YMCA は、あらためて社会の課題や困難に向き合い、寄り添い、希望を生みだす働きを目指します。特に全国の YMCA とともに展開するブランディングの推進と 2 年目を迎える VISION2020 の達成に力を注ぎ、誰もが公平に将来の夢や希望を描け、わかち合える関係を構築できる平和な社会の実現を目指します。 ➡

1. 「横浜 YMCA—私たちの使命」を日々の働きの中で具体的に実践していくことを通し、共に支え合う平和な世界の実現に努める。

… 以上、「基本聖句」、「前文」と、3つの計画のうちの1番目の事業計画を記載しました。残る二つの事業計画は以下ようになります。

2. 横浜 YMCA のリソースを活かし、さらに専門性を持つ諸団体との連携や事業協働を進め、新たな事業の価値を見出し、社会に発信するブランディングを推進する。

3. 横浜 YMCA のすべての館と施設が、地域の人びとや団体とのつながりを育み、地域に必要とされる活動を展開し、認め合い、高め合うコミュニティの形成を推進する。

…という次第ですが、わたし共の耳に比較的新しいコトバでは、「ブランディングの推進」の部分であろう。「2」の項目の説明によると、「ブランディングを推進するために、ブランドコンセプトと各事業の目的・価値・社会的意義を点検し、推進のための広報の充実化、スタッフの人財育成、職場環境の改善・健康管理等にまで言及している。

また、「三浦ふれあいの村」については、将来の運営形態の変更に対応しつつ、新しい野外教育、海洋教育、減災教育など、特色あるプログラムの展開を進める…としている。 私たちも、以上の計画を理解し、共に歩みたいものです。

☆横浜 YMCA 会員総会に参加して☆

鈴木 ひろ子

今年も 5 月 27 日(土)、標題の会合が湘南とつか YMCA にて 150 名ほどの関係者が出席し開催されました。

創立 133 年目を迎えた私たちの YMCA は、総会構成員数が 517 名、VISION2020 に基づく課題やコミュニティを確かめ、向き合おうと、目下 その活動を鋭意 展開中です。

総会に先立って 15 時から開かれた '国際ボランティア in タイ' では、参加したユースから プロジェクトにかかわる人々との生き生きとした交流の実情報告と説明がありました。

17 時から始まった総会、初めに開会礼拝、そして本番の会員総会に入りました。「出席者確認」では、出席者 131 名、委任状提出が 191 名で、定足数の過半数に達していることから総会は成立との報告がありました。場内を見渡したところほぼ満席の状況でした。

前年度の事業・会計報告や今年度の全体事業方針・予算案などの状況が PC 画面で素人にも分かるように説明され、いずれも満場一致で承認されました。

各種表彰のうち「奉仕の書」は、長年 理事・常議員会議長などを務めた高田ワイズ (横浜クラブ) に手渡されました。(写真)

閉会式は、田口総主事のご挨拶のあと、全員で YMCA の歌を唱い 拍手のうちに終わりました。お疲れさまでした。



☆第 2 例会報告☆

小俣 妙子

日 時：5 月 16 日 (火) 18：30～20：00

場 所：湘南とつか YMCA 201 号室

出席者：(メン) 浦出・吉原・若木・有田・大高・加藤・川津・小俣・佐藤・鈴木・土方 (メネット) 加藤・吉原 計) 13 名

●開会に先立ち、故・人見茂幸さんを偲び、黙とうを捧げた。報告

① 富士山 YMCA10 周年記念礼拝：5/13・現地 (別掲)

② YMCA 関係

ア 'みんなでつろう' 富士山 YMCA グローバル・エコ・ヴィレッジ 募金の案内があった。(研修棟・グリーンチャペル・テントサイト・井戸再生と水環境・多目的広場・キャンプ支援センターの順に) 横浜北 YMCA 設立 40 周年礼拝：4/23 (大高) ウ Y-Ys Partnership 委員会が発足 (有田)

協 議 ほか

① 5/20 (土) 運営委員・スタッフ・リーダー交流会

② 5/26-27 森の家研修会 (横浜クラブ)：加藤ワイズが参加

③ 5/27 (土) 横浜 YMCA 会員総会：出席者確認

④ 6/3-4 川越大会：(後記「掲示板」参照)

⑤ ワイズ野球ファン JEF 献金：出席者全員が賛同

⑥ 6/20 (火) 第 1・2 例会を同時開催する。

その他： ブリティン原稿を関係者に依頼した。

### ☆森の家研修から☆

加藤 利榮

今やすっかりお馴染みになった横浜クラブ主催の1泊研修会、今年も5月26日(金)の午後から翌27日(土)の11時まで、上郷‘森の家’で行われ、誘われるままに金子会長の車に便乗させてもらい参加しました。今回は高田ワイズの千葉への転会も決まりそのお別れの意味もあつてか、彼のお話を聴こうというプログラム、先立って開かれた‘打合せ会’に引き続き、定刻の15時から研修会は始まりました。メイン高田さんの発題テーマは「ワイズライフの楽しさを実現する」、PC画面を併用してのお話し、参加・交流・会話・共感・感動…と、ワイズライフを満喫しながら支援してこそ楽しみがある…と今までの経験を基に話され、参加者からの感想や意見も出たひと時でした。

2日目では、促されて私から「ワイズの現状と将来展望」について、かつてブリティンに掲載した資料を配布、30分ほどお話しをし、またご意見も頂き、大変参考になりました。



### ☆運営委員・スタッフ・リーダー交流会が☆

若木 一美

5月20日(土)、湘南とつかYMCA運営委員会吉例の表題の会が開かれました。

会に先立って開かれた運営委員会では、大高館長より、富士山YMCA10周年報告と‘三浦ふれあいの村’設置者側の神奈川県の方針等について報告がありました。

交流会は、ルーテル教会牧師で運営委員の清水臣さんの礼拝に始まり、館長挨拶のあと、運営委員でY祭実行委員長の勝田雅文さんによる乾杯の発声で懇親会は始まりました。

今年も、4月から新たに入職された元氣一杯の若者や営業マン風の青年、いかにもYMCAらしい個性豊かな新人さんたちばかりです。部門ごとの個性豊かな職員紹介や即席ハンドベル風コンサートも披露されるなど、会場からはやんやの喝さいが起こっていました(来年は‘かくし芸大会’も…?)。

気が付けば閉会タイムに…、加藤委員長の定番カケトバのご挨拶、大きな拍手のうちに お開きとなりました。



### ☆富士山YMCA10周年礼拝に参加して☆

小俣 妙子

5月13日(土)は、ほぼ1日生憎の雨でしたが、私には久しぶりの富士山YMCAツアーでした。

朝、定刻の8時に関内中央YMCAを出発した大型の観光バスに深々と身を委ねた私たち一行は、順調に式典の始まる20分ほど前に到着、会場のメインホールの指定された①テーブルに案内されると、浦出ワイズご夫妻や加藤ワイズもおられ、気持ちも休まります。見渡せば、10ほどのテーブルに全員が着席し、3部に分かれた式典は定刻の11時、第一部の感謝礼拝が職員の小林一郎さんの司会、柳澤光子富士宮教会牧師の司式で行われ、一同、100年先を見据えて建てられたこの施設が早やその十分の一を終えたという感慨で始まりました。



続いて行われた第二部の研修棟起工式は、雨のため会場をホールお隣のキャンプセンターに変更、森田義彦職員の司会、同じく柳澤牧師の司式で行われ、鉄入れには田口総主事や榎村好夫ワイズら4人の代表で行われました。(写真)

そして迎えた第三部の感謝会は富士山YMCA運営委員伊藤直樹さんの司会で始まりました。ここの賄いの心尽くしのお弁当のほかに、次々と運ばれてくる地元特産のお野菜やお肉のお料理に多少のアルコールも手伝って、お話が弾みます。会の中ほどでは、10年間の流れが映像で紹介され、それぞれに思いを巡らすことのできたひと時でした。

総主事の感謝の言葉になるころは雨も小降りになり、ヤマの麓も姿を見せはじめておりました。

ご挨拶を交わし、再び車上の人となりました。

### ☆彩遊会展が開かれる☆

加藤 利榮

毎年この時期にJR鎌倉駅を出たところにある鎌倉生涯学習センターギャラリーで開催されるこの展覧会、数えて13回目…。

5月18日(木)の夕方近く、立ち寄ってみました。あいにくとアルジは不在でしたが、係りの

女性の案内で彼の作品を中心に見て回ることができました。

9人ほどの皆さんが出展、全部で60点ほどの中に、上にもあるように、うち6点が彼の作品、風景画3、静物2、そして自画像1…と いずれも水彩画、‘湖水の…’は遠近を巧みに取り入れ 立体感溢れる作品、出色なのはフェルトの中折れ帽をやや斜めに被り ちょっとおどけた顔付きの自画像、正に彼の面目躍如、思わず笑いが出てしまいました。

かつて、仕事の関係でカマクラの街なかを歩いていたころ、下馬(げば)の交差点でキャンバスを下げている彼の姿をよく見掛けたものでした。‘あのころは お互いまだ活発だったなあ…’ などと思い耽っていると、件の女性から、「そろそろ閉館のお時間が…」と促され 我に返った次第、早々に記帳を済ませて 会場を後にしました。

出品作品 (第13回彩遊会展)	
湖水の一軒家	
台所の筆	
朝の尾瀬	川津政義
春到来	
春の花と野菜	
自画像	

☆YMCA だより☆ 施設長・担当主事 長田 光玄

踊場地区センター～幼児から高齢な方まで多くの方と共に～

最近多くの地域で実施されているプログラムの一つに「子ども食堂」があります。地域でバックアップして子どもの貧困や孤食を無くしていこうという取り組みです。踊場地区センターでは毎月1回、第3土曜日に「異世代交流食堂」を実施しています。子どもたちだけでなく高齢な方や赤ちゃんを抱っこした若いファミリーの方々など多くの皆さんに参加していただいています。

「子ども食堂」でなく「異世代交流食堂」にしているのは様々な環境の方々が集まり、会話することで悩み解消であったり、その日を楽しみにしていただいたり、地域全体で幼児から高齢な方々まで多くの方と共に歩いていきたいという思いからです。今月は親子丼とみそ汁でした。地域の方々がボランティアで関わり、元センタースタッフから野菜を提供していただき、想いを共にする他の地区センターからはお米の提供を受けました。

多くの方々にお支えいただき実施できることに感謝です。

地域の方と共に地域に根差した活動をこれからも続けていきたいと思ひます。



☆今月の歳時記から☆

‘百合 ゆり’ と ‘さくらんぼ’

‘百合’、百合は初夏のころから、一茎に一花または数花の美しい花を付けますが、その種類は多く、それぞれ花色もまたその趣も異にしています。山野に自生する山百合は、高さ1.5メートルにも達し、清楚な白色の大輪の花を咲かせ、香り高い花で知られております。鉄砲百合は香気が高く、広く栽培され、白の美しい花は切り花として愛されています。ほかに、鬼百合、姫百合、鹿の子百合、さく百合、車百合、竹島百合などが有名ですね。

うつぶけに白百合さきぬ岩の鼻	子規
草山やこの面かの面の百合の花	虚子
雨にぬれ百合の気高さ一段と	周子

次に‘さくらんぼ’、一般にサクランボと言われるものは西アジア原産のチェリーとか、シナ原産の桜桃とか言われる実桜の実を指します。つやつやした淡紅色または赤黄色で美しく、甘酸っぱく美味ですね。初夏の果物として喜ばれます。冷涼な気候に適し、東北地方の山形県や福島県は主産地として有名ですね。

舌に載せてさくらんぼを愛しけり	草城
さくらんぼ子に食べさせて母若し	立子

(竹)



☆6月・7月のこよみ☆

- 6/3(土)-4(日) 第20回東日本区大会・ウエスタ川越
- 6/6(火) 第77回Y-Y's協議会(下欄‘掲示板’参照)
- 6/20(火) 第1・2例会 18:30～・湘南とつかYMCA
- 6/24(土) 第3回部評議会・研修会 14:00～。関内501号室
- 7/1(土) 第1例会(総会) 18:30～・湘南とつかYMCA
- 7/18(火) 第2例会 18:30～・湘南とつかYMCA

～6月会合のご案内～

6月3日(土)・4(日) 第20回東日本区大会

◇ 会場:ウエスタ川越:川越駅西口から徒歩5分

◇ 第1例会は6/20(火)18:30～に変更します。

～HAPPY BIRTHDAY～

鈴木ひろ子さん 6月15日

大高 清美さん 6月16日

【掲示板】

会長

◎ 川越大会へ参加される皆さんへ:ー

(一応の集合場所などを例示しておきます。)

—第1日(6月3日)—

△集合:8:10・JR戸塚駅上りホーム・前より売店前

△横浜駅・みなとみらい線:8:42➤川越駅・9:56

—第2日(6月4日)—

△集合:7:40・(前日に同じ)

△横浜駅・みなとみらい線:8:12➤川越駅・9:35

◎ 高田一彦さんの送別会

お住いの関係で、かねて千葉クラブへの転会を希望されていた高田一彦さんは、このほど願いが叶って6月末をもって横浜クラブを去ることとなりました。

ついでに、横浜クラブの主催で下記のとおり送別会を開きたいとの連絡が入りました。ご参加を希望される方は、加藤書記までお申し出ください。

記

日時:6月8日(木) 18時30分～

会場:横浜中華街・萬珍楼本店

◎ 第77回Y-Y's協議会の開催について

日時:6月6日(火) 19:00～20:30

場所:関内中央YMCA 501号室

協議事項:「チャリティランへの協力について」ほか  
クラブ報告:各クラブ会長

当番クラブ:横浜つづきクラブ

その他:出席される方はクラブ書記まで連絡の事

次回:9月5日(火) 19時～・横浜クラブ担当

(後記)

年1回の大会、‘温故知人’で楽しく旧交を温めながら…。

(T/K)